



城ヶ丘

題字：6年児童

十日町小学校HPは

こちらからどうぞ!



十日町小学校だより 令和8年4月28日 No.2

文責：校長

「自分から」と「続ける」

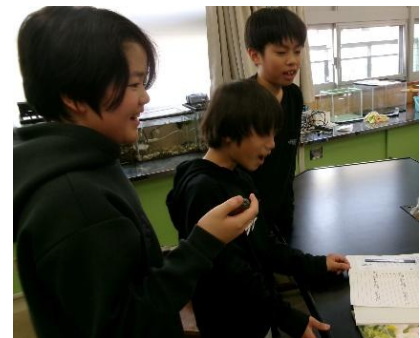


194人のこどもが十日町小学校で学んでいます。令和8年度がスタートしました。今年度、当校のこどもに求める合言葉は「自分から」と「続ける」です。これらは、こどもの学びや、学びを積み重ねて成長していく過程で、大変重要な意味をもっています。



しかし、分かっているようでなかなかできない、当然のことなのに習慣化されないといった悩みが付いて回ります。教員生活38年目になっても、満足のいく指導ができなかったという反省しかありません。なぜできないのでしょうか。

それは、こどもの内面に働きかけ、こどもの心を揺さぶり、こども自身に内なる動機付けを發動させる必要があるからです。しかも、こども自身が「よし、やろう!」と決意し、行動に移しても、継続化を阻む「面倒」「ほかに楽しいことがある」「ほかの人もやっていない」等々のハードルがこどもの前に立ちはだかります。スタートはよかったのだが、途中から中だるみの傾向が見られ、いつの間にか止めてしまったということは珍しいことではありません。



私自身の過去を振り返っても、とても偉そうなことは言えません。その最たるものが、大学入学試験対策としての受験勉強に対する甘い考えです。受験日が迫ってきているのに、一向にエンジンがかかりません。いや、自らエンジンをかけようとしなかったのです。当然、不合格の結果を突きつけられることとなりました。一浪する身となり、受験勉強から逃げていた自分のだらしなさ、不甲斐なさによりやく気付きました。そして、遅まきながら、歯を食いしばって猛勉強しました。



一年間継続した要因は、「誰のためでもない、自分のためである」「やろうとしなければ、できるものもできない。できるようになるのかどうかは自分次第」という戒めを自覚したからです。

当校のこどもは素直です。指示されたことを受け入れ、やり遂げようと努めます。もちろん、一人一人によって受け止め方に違いはありますが、まじめに取り組むこどもたちです。



「自分から」とは、今の自分を超越して、自分で考え、判断し、自らの意志で行動する覚悟が必須です。これは、何も勉強だけのことではありません。スポーツ、習い事、食事、生活、手伝い等々あらゆることに当てはまります。当校のこどもに求めたいこと、それは、うまくいくとか失敗するとかを度外視して、「自分がやってみたいこと」「自分がやるべきこと」「みんなのためになるのではないかと思うこと」に果敢にチャレンジしようとする姿勢です。

十日町小学校には、こどもが「自分から」やってみようと思えるような種がまかれています。例えば、毎朝の元気委員会によるあいさつ運動を見て、「校長先生、僕ね、5年生になったら元気委員会に入る!」と声に出す子がいます。「自分から」種を見付け、その種を育て「自分から」行動しようと決意します。

私たち大人は、どんなささいなことであっても、「やってみたい」「やってみよう」というこどもの意志と判断と行動を尊重し、応援する存在でありたいものです。学校だけでできるものではありません。皆様のご理解とご協力を何卒お願いいたします。「続ける」につきましては、次号以降に。



🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒 5月の予定 🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒🎒

日	曜	内容	日	曜	内容
1	金	JRC登録式、家庭確認③、1年4限下校、他5限下校	14	木	尿検査(2次)
3	日	祝 憲法記念日	17	日	家読の日
4	月	祝 みどりの日	20	水	カーニバル予行練習
5	火	祝 こどもの日	23	土	城ヶ丘ふれあいカーニバル
6	水	祝 振替休日	24	日	カーニバル予備日
8	金	カーニバル全校練習	25	月	23日の振替休業日
9	土	春のPTA環境整備作業8:30~	26	火	カーニバル予備日
11	月	わかむらさき、学校諸費振替日	27	水	クラブ活動(4~6年)
12	火	ころころりん	28	木	歯科検診(1・4・5年)
13	水	カーニバル全校練習、全校4限(給食後)下校	29	金	歯科検診(2・3・6年)、プール清掃(5年)

5月のB週は、11日(月)~15日(金)です。